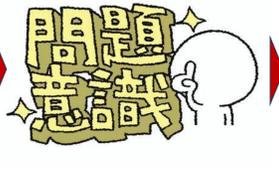


現場一人KY 自問自答カード

作業前にこのカードで一人指差呼称のこと

1 背景 群馬森林管理署の問題意識 ヨシ!



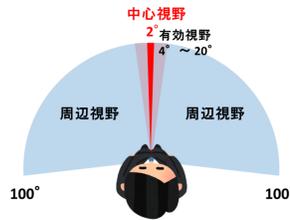
職員全員が
労働災害を
起こさない
安全な職場
づくりを実践

群馬森林管理署 野畑署長が、林業現場用に考案した「現場一人KY自問自答」「ヒューマンエラー9つの要因」カードを用いて、安全対策を実施

3 方法 一人ひとりに届く安全対策 安全対策は自分事 ヨシ!

- ヒトの特性は
 - ① 錯覚を起こす
 - ② 視線の中心2°(一円玉)でしかものが認められない

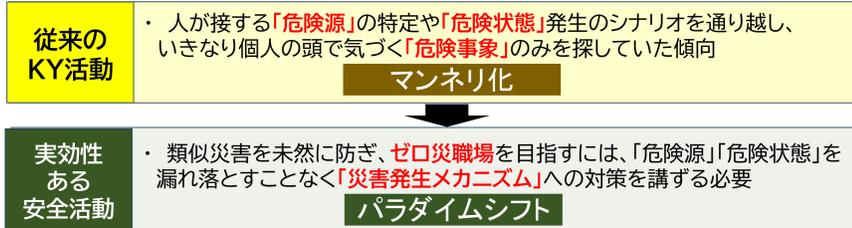
- 災害原因となるヒューマンエラーは、人間の特性×周囲環境の結果として発生
- この特性から生じる災害への唯一の対策は…



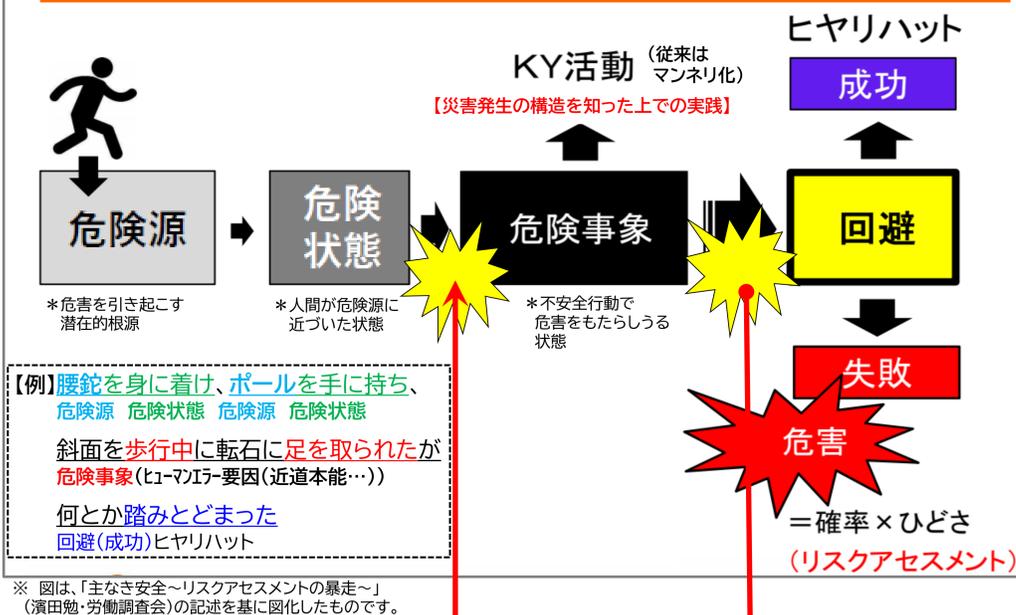
指差呼称



2 目的 なぜ類似事故が起きるのか? 災害発生シナリオ ヨシ!



災害発生シナリオ



【これを未然に防ぐ】

【何が要因かを振り返る】

名前を書いて自分事にします

現場一人KY 自問自答カード

作業前にこのカードで一人指差呼称のこと

① 墜落しないか、転落しないか ヨシ!
② 落ちたか、倒れたか ヨシ!
③ 挟まれないか、巻き込まれないか ヨシ!
④ 切れないか、こすれないか ヨシ!
⑤ 転ばないか、踏み抜かないか ヨシ!
⑥ ぶつからないか ヨシ!
⑦ 感電しないか、火傷しないか ヨシ!
⑧ 腰を痛めないか ヨシ!
⑨ その他(作業の設備、機械、工具)の危険はないか ヨシ!

名前を書いて自分事にします

ヒューマンエラー 9つの要因

災害につながるヒューマンエラー

① 無知 未熟練 経験不足 教育不足
② 危険軽視 慣れ 悪習慣 集団欠陥
③ 近道本能 省略本能 能率本能
④ 場面行動本能
⑤ 緊急時のあわて パニック状態
⑥ 雑音(外的要因 内的要因)
⑦ 中高年の機能低下
⑧ 疾病 疲労 体質 急性中毒等
⑨ 単調反復運動 意識レベル低下

視点を
中心に

不注意
を排除

【現場一人KY自問自答カード】

・災害事例のうち特に多い災害を定型化

使用するとき

- 一日の作業に入る前
- 新たな作業を行う前

現場での従事者一人ひとりが
(=自分事として)指差呼称
(=あらゆる角度に視線と注意)

【ヒューマンエラー9つの要因】

・事故原因にはヒューマンエラーが介在

・危険事象が何によるものか、振り返るために「9つの要因」に類型化

使用するとき

- ヒヤリハットを起こしたとき
- 作業後のミーティングでの振り返りに(=振り返りと予防)

4 活用 請負事業体・署外への展開 ヨシ!

請負事業体への展開

R6年度 請負事業体 労働災害 3件

【激突】
【転落】
【疾病】

R6/10/11:群馬署・緊急安全会議を実施

現場で請負事業体へ呼びかけ

署からの災害情報(概況)には、ヒューマンエラー要因を入れて提供

全ての請負現場で、現場一人KY×ヒューマンエラー対策を徹底実施

要請があるところへ出向いて普及展開

- R6.11.18関東森林管理局安全講習会で局・署等職員へ
- R6.12.25林業・木材製造業労働災害防止協会群馬県支部へ
- R7.2.14福島県素材生産共同組合創立50周年記念セミナー
- R7.2.20前橋林業土木協会群馬支部で管内事業体へ(予定)
- R7.2.26群馬県内国有林治山・林道工事意見交換会(予定)

① 講義中の野畑署長

5 改善 利用者の声 ヨシ!

署(監督員) ⇄ 現場(代理人・従事者)

疑問 現場「同行者がやっていると自分はやらなくてもいいかと思ってしまう。」
署「自分の安全を自分事にする必要。やらされ感ではなく自身を守るため感情に訴える声掛けを！」

改善 現場「ポケットに入れて毎日一人KY活動をしているが洗濯したり、よれよれになってしまう。」
署「ラミネート加工して配布してはどうか。」

改善 現場「たくさん印刷して職員に配布したい。」
署「群馬森林管理署のホームページにPDFデータを公開。」

群馬森林管理署の安全対策スキーム

群馬森林管理署 (署長、次長、監督職員、業務担当者、安全担当者) ↔ 請負事業体 (経営者(社長等)、現場代理人、現場責任者(主任技術者)、現場従事者(関連会社))

① 職内研修 ④ 報告(全ての工事現場) ⑤ 現場代理人への業務指示 ⑥ 報告

② 安全対策助言 ③ 新規契約時の安全指導で提供 ⑦ 現場での習慣化を確約 (一人KY, HE対策)

群馬署ホームページのQRコード

群馬署 安全対策

複製OK 配付OK